

令和4年度秋田県放課後児童支援員認定資格研修 研修レポート抜粋

(誤字脱字等については校正しているため、原文と異なる場合があります)

県央会場

科目 ⑧放課後児童クラブに通う子どもの育成支援

- ◆ 本科目を受講して、放課後児童クラブが児童に対してどんな役割を担っているのかということを理解できたように思います。特に、自主性、社会性、創造性の向上や基本的な生活習慣が身に付くように働きかけることの大切さが分かりました。中でも「基本的な生活習慣」について、クラブ内で繰り返し声をかけて、身に付くように児童を育てていきたいと思いました。
- ◆ 放課後児童クラブにおける育成支援の目的や基準、求められる機能と主な内容について学びました。コロナ禍による一斉休校後、それまでよりも学童保育の必要性を社会が評価するようになったため、求められる役割は一層大きくなったと思います。運営指針における育成支援の主な内容を講師が実体験を例にあげ、細部にわたって詳しくお話ししてくださったので、1つ1つ理解することができました。自分でも思い当たる事柄が多く、子どもや保護者に対してどのように対応し、支援していけばよいかを今後の活動に活かしたいです。また、職員同士で情報を共有し、どんな場面においても感情的にならず、子どもの健やかな成長を見守っていききたいと思います。
- ◆ 何事にも、子どもが「自ら進んで」取り組む姿勢が大切だということを知ることができました。安心して生活することはもちろんですが、その中から基本的な生活習慣を身に付けられるように毎日コツコツと取り組んでいきたいと思いました。また、自ら危険を回避できるように支援するためには、私たちだけではなく、周りの力も借りて、防災教室や交通安全教室などを定期的に行っていくことも大切だと学ぶことができました。
- ◆ 基本的な生活習慣を習得できるようにするためには、毎日コツコツと声かけすることが必要だと学ぶことができました。保護者に良いことはたくさん伝え、トラブルはその日のうちに正確に感情的にならず伝えることが大事だと分かりました。子ども自身が見通しをもって過ごせるように、発達段階に応じた遊びができるようにしていきたいと思いました。新しい本を取り入れることの大事さを理解したので、他の放課後児童クラブと本交換などをしてみたいと思いました。
- ◆ 今回の研修を受け、実際に放課後児童クラブの現場の話などを聞くことができ、とても参考になりました。安全管理チェックリストを自分たちの学童保育でも取り入れていこうと思います。クレーム内容についても実際に起こった出来事を聞くことができ、とても勉強になりました。今のところクレームはないですが、気を引き締めていこうと改めて思いました。